

令和7年度関東高等学校体操競技・新体操大会兼 第74回関東高等学校体操競技・新体操選手権大会実施要項

主催 関東高等学校体育連盟・関東体操協会・茨城県教育委員会
主管 関東高等学校体育連盟体操専門部・茨城県高等学校体育連盟・茨城県体操協会
後援 公益財団法人茨城県スポーツ協会、ひたちなか市、日立市

I 通 則

1 期 日

体操競技の部

令和7年5月30日(金) 公式練習

5月31日(土) 開始式(12:05~12:15) ・競技

6月1日(日) 競技・閉会式

新体操の部

令和7年6月6日(金) 公式練習

6月7日(土) 開始式(9:50~10:00) ・個人競技

6月8日(日) 団体競技・閉会式

2 会 場

体操競技の部

笠松運動公園 体育館

JR常磐線「東海」駅下車 徒歩30分、車6分

〒312-0001 ひたちなか市佐和2197-28 TEL 029-202-0808

新体操の部

日立市池の川さくらアリーナ

JR常磐線「日立」駅下車 徒歩37分、車7分

〒316-0034 日立市東成沢町2丁目15-1 TEL 0294-35-0767

3 競技規定

日本体操協会採点規則および競技規則、令和7年度版全国高等学校適用規則による。なお、参加選手はそれぞれの学校を示す標識(マーク)を競技服装につけて出場すること。

4 引率・監督

(1) 出場チームの選手は必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は選手すべての行動に対し、責任を負うものとする。

(2) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。

また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は都県高体連会長に事前に届け出ること。

(3) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。但し、各都県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

5 参加資格

(1) 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。

(2) 選手は、各都県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、当該競技専門部に登録し、当該競技要項により参加資格を得たものに限る。

(3) 平成18(2006)年4月2日以降に生まれたものとする。但し、出場は同一競技3回までとし同一学年での出場は1回限りとする。

(4) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

(5) 統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り合同チームによる大会参加を認める。

(6) 転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各都県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。

(7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長および所属高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。

(8) 令和7(2025)年度(公財)日本体操協会に選手登録したもの。

(9) 参加は、体操競技または新体操のいずれか1競技種別のみとする。

(10) 関東高等学校体育大会参加資格の特例

ア、上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、都県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

イ、上記(3)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

[大会参加資格の別途に定める規定]

1、学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

2、以下の条件を具備すること。

(1) 大会参加資格を認める条件

ア、関東高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。

イ、参加を希望する専修学校および各種学校にあつては、年齢、修学年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。

ウ、各学校にあつては、都県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、関東大会への出場条件が満たされていること。

エ、各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失って
いず、運営が適切であること。

(2)大会参加に際し守るべき条件

ア、関東高等学校体育大会開催基準要項を厳守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ、大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ、大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

(11)関東高等学校体育大会参加制限

[外国人留学生の出場枠について]

ア、学校教育法第1条に規定する高等学校卒業を目的として入学している生徒であること。

イ、在籍校が、都県高等学校体育連盟に加盟していること。

ウ、年齢は平成18(2006)年4月2日以降に生まれた者とする。

エ、短期留学は除く。

オ、人数については、次頁Ⅱ・Ⅲの2(4)を参照のこと。

6 競技種目

体操競技 男子・女子

新体操 男子・女子

7 表彰

体操競技	新体操	優勝杯	優勝楯	賞状
チーム選手権	団体競技選手権	1位		1位～6位
個人選手権	個人競技選手権		1位	1位～6位
種目別選手権	種目別選手権			1位～3位

※成績順位および表彰については全国高校適用を採用する。

[(注)前年度優勝チームにレプリカを授与する。]

8 参加料

(1)参加料 チーム参加料 30,000円 個人参加料 3,000円

(2)納入方法 各都県高体連体操専門部でまとめて、下記の口座に振り込む。

【振込先】

常陽銀行 末広町支店 普通 1640389

茨城県高体連体操専門部関東大会

* 中止の場合、参加料は必要経費を差し引いた額を返金する(高体連基本方針による)。

9 参加申込

(1)方法 参加申込用紙2部を各都県単位で一括送付すること。

※参加申込用紙とともに、各データもメールに添付して送付して下さい。

※監督・コーチが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)の写しを添付すること。

(2)期限 令和7年5月16日(金) 必着

(3)送付先 〒310-0036 茨城県水戸市新荘3-2-28 常磐大学高等学校 尾西雄一

TEL 029-224-1707 (代表) FAX 029-224-6579

メールアドレス onishi@tokiwa.ac.jp

※個人情報の取り扱いについて

大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません(詳しくは「関東高等学校体育大会における個人情報および肖像権の取り扱いについて」を参照してください)。

10 宿泊申込

A14,300円 B12,100円 C11,000円(税込)(1泊3食、昼食はお弁当。別料金)

送付先、期限は別紙宿泊申込要項参照のこと。

11 審判員派遣

開催都県を除く各都県は次の審判員を派遣すること。

(1)体操競技 男子3名 女子3名

(2)新体操 男子1名 女子2名

12 特別注意

(1)本大会に参加させる責任者は選手の定期健康診断はもとより、大会直前の健康診断などにより適切な健康管理にて参加させるよう十分留意すること。競技中の疾病、傷病などの応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。参加者は健康保険証を持参すること。

(2)チームリーダーは申込書に記載されたもの(監督または補欠選手)とする。

(3)参加の際は関東高等学校体育連盟からの「個人情報および肖像権に関わる取り扱いについて」の通知を踏まえて申し込むこと。

(4)実施要項にない規則については、令和7年度全国高等学校総合体育大会の実施要項を準用する。

II 体操競技の部

1 選手権の種類ならびに競技種目

選手権の種類	性別	競技種目
チーム選手権	男子	ゆか、あん馬、つり輪、跳馬、平行棒、鉄棒の6種目の演技
個人選手権	女子	跳馬、段違い平行棒、平均台、ゆかの4種目の演技
種目別選手権		

(注)女子の「ゆか」の伴奏曲は、CDまたはUSBメモリー(MP3フォーマット形式)によるものとする。

2 参加制限

監督は、男女別、チーム・個人別学校ごとに各1名とする。

(1) チーム選手権

- ① 各都県から選抜された男女各2チーム以内とする。但し、茨城県は選抜された男女各3チームまでの参加を認める。
- ② 前回優勝校は当該都県から選抜された参加チーム外で参加することができる。
- ③ 出場チーム数が満たない場合、不足チーム数を他都県に割振り補充することができる。(競技順序の抽選方法による)
- ④ チーム編成は男女とも学校単位1チームとし、チームリーダー(監督)1名、選手3~4名および補欠選手2名以内とする。但し、申込書に記載された補欠選手以外の者との交代は認めない。

(2) 個人選手権

各都県から選抜されたチーム選手権参加者の他に各都県から男女各4名まで参加できる。個人選手のうち2名はチーム選手権参加者と異なる学校であることとし、他の2名は同じ学校でもよいが補欠選手と兼ねないものとする。但し、この制限により男女各4名の参加が充足できない場合は、充足できない人数に限り、補欠選手を除いてこの制限を適用しない。

(3) 種目別選手権

チーム選手権および個人選手権参加者によって行い、各都県から種目別選手権のみに参加することはできない。

(4) 外国人留学生の参加について

- (チーム)正選手4名、補欠2名のうち1名とする。
(個人)各都県4名のうち各1名とする。

3 競技方法

(1) チーム選手権

各種目(男子6種目、女子4種目)上位3名の合計得点により順位を決定する。

(2) 個人選手権

各種目(男子6種目、女子4種目)の合計得点により順位を決定する。

(3) 種目別選手権

各種目(男子6種目、女子4種目)別の得点により順位を決定する。

4 連絡事項

- (1) 選抜大会推薦については令和7年度全国体操競技選抜大会要項による。
- (2) フロアは、スプリング式を使用する。
- (3) 男女とも跳馬のメジャーは開催都県が準備したメジャーを使用する。(C1、C2とも馬体の手前の馬端部真下から張る。)
- (4) 男女とも跳馬のセーフティーカラーおよびロンダート用着手マットについては、開催都県で準備する。
- (5) 練習会場(サブ会場)は用意しない。
- (6) 器具寸度については以下の通りとする。

男子	あん馬	つり輪	跳馬	平行棒	鉄棒
高さ	115cm	285cm	135cm	200cm	280cm
着地マット	10cm	20cm	20cm	20cm	20cm

女子	跳馬	段違い	平均台
高さ	125cm	255cm/175cm	125cm
着地マット	20cm	20cm	20cm

- (7) 鉄棒の着地追加マットは両面に用意する。
- (8) プログラムに掲載するための、全参加チームごと(補欠を含む)の写真を各1枚、個人参加者は各都県・種別ごとに集合写真各1枚をそれぞれデータで送ること。(5月16日(金)必着 メールに添付して送付)
※送られたデータをそのまま、4.5cm×6cm程度の大きさに縮小しますのでバランスに注意してください。
- (9) 男子平行棒については、競技前の班別練習の際、各組10分の割り当て練習とする(次種目よりローテ)。
- (10) 会場までのアクセスは公共交通機関をご利用ください。ご協力よろしくお願い致します。

Ⅲ 新体操の部

1 選手権の種類ならびに競技種目

選手権の種類	性別	競技種目
団体競技選手権	男子	徒手 3 フープ 2
	女子	ボル 3 フープ 2
個人競技選手権	男子	ロープ・クラブ
	女子	フープ・リボン
種目別選手権	男子	ロープ・クラブ
	女子	フープ・リボン

(注)伴奏曲は、CDまたはUSBメモリー (MP3フォーマットまたは、WAVE形式) によるものとする。
伴奏機器は会場のものを使用する。

2 参加制限

監督は、男女別、団体競技・個人競技別学校ごとに各1名とする。但し、個人競技出場選手が団体競技に出場する場合は監督1名とする。

(1) 団体競技選手権

- ① 各都県から選抜された男女各2チーム以内とする。但し、茨城県は選抜された男女各3チームまでの参加を認める。
- ② 前年度優勝校は当該都県から選抜された参加チーム外で参加することができる。
- ③ 出場チーム数が満たない場合、不足チーム数を他都県に割振り補充することができる。(競技順序の抽選方法による)
- ④ チーム編成は男女とも学校単位1チームとし、監督1名、選手6名および補欠選手2名以内とする。但し、申込書に記載された補欠選手以外の者との交替は認めない。

(2) 個人競技選手権

各都県から選抜された男女各5名以内とする。また、団体競技選手権参加者を兼ねてもよい。

(3) 種目別選手権

個人競技選手権参加者によって行い、各都県から種目別選手権のみに参加することはできない。

(4) 外国人留学生の参加について

- (チーム) 正選手6名、補欠2名のうち1名とする。
(個人) 各都県5名のうち各1名とする。

3 競技方法

(1) 団体競技選手権

演技の得点により順位を決定する。

(2) 個人競技選手権

2種目の合計得点により順位を決定する。

(3) 種目別選手権

各種目の得点により順位を決定する。

4 全国高等学校総合体育大会の出場について

団体競技の成績により、男子は都県単位で4チームを予選通過とする。(女子は予選をしないで各都県単位で参加することができる。)

5 連絡事項

- (1) 選抜大会推薦については、令和7年度全国新体操選抜大会要項による。
- (2) フロアカラーは、男子はホワイト スプリング式、女子はアイボリー・ピンクを使用する。
- (3) 女子団体競技に出場する補充校の都県別練習は、補充県での練習になります。
- (4) 手具は検定品であっても大会時に手具点検をした際、規定に合わない手具は使用不可とする。女子の手具点検はリボンのみ実施し、他の手具は招集時に検定マークを確認します。
- (5) プログラムに掲載するための、全参加チームごと(補欠を含む)の写真を各1枚、個人参加者は各都県・種別ごとに集合写真各1枚をそれぞれデータで送ること。
(5月16日(金)必着 メールに添付して送付)
※送られたデータをそのまま、4.5cm×6cm程度の大きさに縮小しますのでバランスに注意してください。
- (6) 会場までのアクセスは公共交通機関をご利用ください。ご協力よろしくお願い致します。
- (7) サブ会場には音響設備の準備があります。
- (8) 最終班終了後のカッティングのお手伝いをお願いします。

令和7年度関東高等学校体操競技・新体操大会 第74回関東高等学校体操競技・新体操選手権大会
新体操日程

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
6月6日(金)	諸会議				00	00	30	00		00	30	
池の川さくらアリーナ												
サブ男子		20	10	50	30	10	50	40	20	00		
メイン男子				30	20	00	40	20	00	50	30	10
サブ女子		20	10	50	40	20	00	40	20	00		
メイン女子				30	20	00	50	30	10	50	30	10
6月7日(土)	池の川さくらアリーナ											
サブ男子		05					25			05	00	30
メイン男子			50	00	05		50	00		00		40
サブ女子		35					05	45		05	45	33
メイン女子		45	45	50	00	05		50	00		00	22
6月8日(日)	池の川さくらアリーナ											
サブ男子		05		55	30	30		20	20	55	00	
メイン男子			20		30	15	05	20	20	55	00	
サブ女子		50			26	36		24				
メイン女子		00			00	10		05	20			